

## 平成30年度 高松市伝統的ものづくり振興事業(案)

平成30年2月20日(火)  
平成29年度第2回高松市伝統的ものづくり振興審議会



1

### 目次

- 1 平成30年度の取組内容一覧(案)
- 2 事業経過表
- 3 平成30年度各事業内容(案)
  - (ア) 高松市伝統的ものづくり振興審議会
  - (イ) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室
  - (ウ) 夏休み親子探検隊リーフレット
  - (エ) 伝統的ものづくり学校巡回教室
  - (オ) 伝統的ものづくり事業者対象セミナー
  - (カ) 香川漆芸魅力発信戦略事業
  - (キ) 展示会等見本市出展等補助
  - (ク) 伝統的ものづくり振興事業補助金

2

# 1 平成30年度の取組内容一覧(案)



3

# 2 事業経過表

番号	記号	事業項目	施策						平成29年度	平成30年度
			[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]		
1	ア	高松市伝統的ものづくり振興審議会	-	-	-	-	-	-	○	○
2	イ	伝統的ものづくり夏休み親子体験教室	-	-	○	-	-	-	執行委任	○
3	ウ	夏休み親子探検隊リーフレット	-	-	○	-	-	-	流用	○
4	エ	伝統的ものづくり学校巡回教室	-	-	○	-	-	-	○	○
5	オ	伝統的ものづくりセミナー	-	-	-	○	○	-	○	○
6	カ	香川漆芸魅力発信戦略事業	○	○	○	○	○	-	○	○
7	キ	展示会等見本市出展等補助金	-	-	○	○	○	-	○	○
8	ク	伝統的ものづくり振興事業補助金	○	○	○	○	○	-	○	○
9		世界盆栽大会inさいたま出展事業負担金	-	○	○	-	-	-	○	-

4

### 3 (ア)高松市伝統的ものづくり振興審議会

#### 【概要】

伝統的ものづくり振興事業の具体的な施策を実施するに当たり、公平性・透明性の観点から協議・評価を行うため、有識者等で構成した「審議会」を設置。国、県、関係機関をオブザーバーとして、情報共有・アドバイスをいただいている。

#### 【平成30年度事業(案)】

伝統的ものづくり振興事業補助金の審査、普及啓発、販路の開拓、伝統的ものづくりの事業者等に対する支援等に向けた具体的な取組について議論いただく。

回	予定	審議内容
1	6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高松市伝統的ものづくり振興審議会委員の委嘱</li> <li>・平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業報告・決算</li> <li>・平成30年度高松市伝統的ものづくり振興事業計画・予算</li> <li>・伝統的ものづくり振興事業補助金審査</li> </ul>
2	8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高松市伝統的ものづくり振興事業についての検討</li> </ul>

5

### 3 (イ)伝統的ものづくり夏休み親子体験教室

#### 【概要】

親子で地域の歴史と合わせて発達した高松市の伝統的ものづくりの理解と関心を深める普及啓発を目的とし、講師を招いて、子どもの夏休みの宿題を完成できるような内容とする。

#### 【平成30年度事業(案)】

番号	コース内容
1	菓子木型を使った和三盆・練りきりづくり体験
2	讃岐かがり手まりまきまき体験
3	ステンシルでコースター作り体験(讃岐のり染めの話有り)
4	松を知らう! 黒松の苔玉づくり体験
5	★新規 組手障子をつくろう体験(案)
6	★新規 高松張子をつくろう体験(案)

#### 【周知方法】

市内で夏休みに実施する体験教室を取りまとめたリーフレットを作成し、市内の全小学校へ配布。

#### 【応募方法】

往復はがきで申込受付。抽選にて決定。

#### 【定員】

各30組×6コース×2(午前・午後)  
=360組



6

### 3 (ウ)夏休み親子探検隊リーフレット

**【概要】**

夏休み期間中に、小学生とその保護者を対象に開催される、本市主催の講座やイベントを中心に1枚にまとめたリーフレットを作成し、市内の全小学生へ配布する。

- 配布先 市内小学校の全児童 約24,000人
- 掲載内容 夏休み期間中に、小学生とその保護者を対象に開催される本市主催の講座やイベント等  
(3(イ)伝統的ものづくり夏休み親子体験教室も掲載)



※参考 平成29年度夏休み親子探検隊リーフレット

### 3 (エ)伝統的ものづくり学校巡回教室

**【概要】**

市内の小中学校から希望調査をとり、希望のあった学校に伝統的ものづくりに携わる職人を派遣し、体育館等に各ブース(香川漆器・庵治石等)を設置して、伝統工芸に関する話を聞いたり、生徒に作業風景や作品を見せて質疑応答を行う場を設ける。

**【目的】**

次代を担う子どもたちが伝統的ものづくりについての理解と関心を深めるとともに、高松の歴史を伴う伝統的ものづくりに関する教育の推進、自分の住んでいる都市に対して「誇り」や「愛着心」の醸成に寄与することを目指すと共に、伝統的ものづくりの普及啓発・人づくりの推進も併せて目指す。

**【平成29年度からの主な変更点】**

	平成29年度迄	平成30年度
1	生徒1人につき1作品を作成	職人の話を聞いたり、作業風景や作品等を見て適宜質問をする。
2	開催場所:美術室等(作業場)	開催場所:体育館等(まとまった人数が収容可能な場所)
3	2コース(香川漆器、庵治石)を別々に開催。	3コース(香川漆器、庵治石等(予定))を同時に開催。→同時に3つの伝統工芸に触れることが出来る。



### 3 (オ)伝統的ものづくり事業者対象セミナー

**【概要】**

異業種間のつながりをつくること、伝統的ものづくりに携わる方の学びの場を作ることを目的とし、事業者対象セミナーを開催する。合わせて、伝統的ものづくりの展示販売会を開催し、伝統的ものづくり分野だけに限らない事業者間の繋がりをへと発展させ、次のアクションに結びつくような場を設ける。

**【平成30年度事業(案)】**

**①セミナー & ディスカッション**

ものづくり事業者を対象としたセミナーを開催する。

**②展示販売会**

伝統的ものづくりの作品の展示販売会を開催する。平成29年度対比で出店品目を増やし、売上高増加も目指す。



9

### 3 (カ)香川漆芸魅力発信戦略事業

**【概要】**

優れた技法が伝わる「香川漆器」について、ブランド化の核となるブランドイメージの形成を図るとともに、認知度向上と若手漆芸作家の活動支援のための取り組みを香川県と共に実施する。

**【平成30年度事業(案)】**

	事業名	事業内容	
1	情報発信事業	富裕層の購読者が多い女性誌『家庭画報』(世界文化社)へ掲載 (フランスのカトラリーメーカー「クリストフル社」の銀製盆と香川漆器のコラボ)	継続
2	新商品販売支援事業	毎年3月頃東京で開催される日本最大級のアートフェア「アートフェア東京」へ出展	継続
3	新商品開発支援事業	ZOKOKU BRAND推進委員会に参加する漆芸作家に対し、 ZOKOKU BRAND用の新商品の制作開発費を支援	継続
4	漆芸研究所修了作品 貸出事業	(1) 県内外の民間企業・団体に対し、漆芸研究所修了作品を一定期間無償で貸出	継続
		(2) JR四国「四国まんなか千年ものがたり」車内のウインドーケースに漆芸研究所修了作品を展示	継続

10

### 3 (キ) 展示会等見本市出展等補助

#### 【概要】

普及啓発・販路拡大を目的として、以下見本市等展示会に補助金の助成を行う。

#### 【平成30年度補助対象事業】

内容	交付先	
第81回香川の家具とぬりもの新作見本市補助金	香川県漆器工業協同組合	継続
庵治ストーンフェア2018補助金	協同組合庵治石振興会	継続
第53回全国漆器展補助金	香川県漆器工業協同組合	継続
第36回香川の漆器まつり補助金	香川県漆器工業協同組合	継続

※参考

あじストーンフェアは、下記2組合が隔年で持ち回りで開催。  
2017主催：讃岐石材加工協同組合(牟礼町)  
2018主催：協同組合庵治石振興会(庵治町)

11

### 3 (ク) 伝統的ものづくり振興事業補助金

#### 【概要】

伝統的ものづくりの技術や素材を活用し、伝統的ものづくり事業者及び関係団体等が取り組む販路開拓や担い手育成、ブランド力向上に係る事業に対し、費用の一部(上限額50万円、補助額は総事業費の1/2)を補助することにより、自主的な活動の促進や事業者の事業環境の整備を図り、伝統的ものづくりの振興に繋げることを目的とする。

#### 【補助内容】

	補助対象事業	内容	補助率	上限額
1	販路開拓事業	伝統的ものづくりに係る製品の販路の開拓のために、市外で開催する展示会、小売店等での出店・PR事業	各 1/2 以内	各 50 万円
2	担い手育成事業	伝統的ものづくりに従事する者又は従事しようとする者の経営力及び技術力向上又は技術修得に資する事業(参加・主催を問わない。)		
3	ブランド力向上事業	現代生活に適應した新しい形式の伝統的ものづくりに係る製品の開発及び外部専門家等を活用したブランド力向上事業		

※1 補助内容は平成29年度と変更なし。

※2 伝統的ものづくり振興審議会にて審査を行う。

12